

令和8年度入学者選抜実施概要（令和9年度版は決まり次第、公表いたします。）

学校番号	学校	学科（学系）	課程
3	盛岡第三高等学校	普通科	全日制

URL (note) <https://mo3-hs.note.jp/>

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）
「このような生徒を待っています」

- ・各教科における基礎基本が定着しており、応用的思考力育成への意欲を有している生徒
- ・日々の勉強と特別活動を両立させるため主体的に取り組んでいる生徒

特色入学者選抜において求める生徒像

- ・主体性に優れ他者と協働しながらリーダーシップを発揮できる資質を有し、高校入学後から将来にわたってその資質をさらに発展させ、社会に還元していく強い意欲を表現できる生徒
- ・各教科の基礎基本に基づく応用的思考力を得る強い意欲を有し、特に数学的思考力に優れ既知の基本的技能を組み合わせる発展的な課題の解決に取り組むことのできる生徒

各選抜の内容

一般入学者選抜	<p>【募集定員】定員（280名）から特色入学者選抜合格者数を減じた数</p> <p>【選抜方法】</p> <p>学力検査：調査書の比率 … 7：3</p> <p>1 学力検査（700点）</p> <p>2 調査書（300点）</p> <p>3 学校独自検査 なし</p> <p style="text-align: right;">《合計 1000点》</p>
	<p>【募集定員】14名（定員の5%）</p> <p>【選抜方法】</p> <p>1 調査書（学習の記録）（100点） 「中学1～3年の9教科の評定」の合計135点を圧縮</p> <p>2 志願理由書（30点） 評価の観点（配点）：主体性（10点） 協働性（10点） リーダーシップ（10点）</p> <p>3 数学の口頭試問（80点） ・検査時間30分 ・当日示された数学の問題を20分かけて解く。その後自分の作成した解答についての発表および質疑応答を10分で行う。 ・数学的思考力を問う応用的な問題を出題する。 ・解答作成の過程や思考した内容の表現についても評価に含むこととし、必ずしも解答にたどり着くことのみを求めるものではない。 ・評価の観点（配点）：知識・技能及び思考・判断・表現（80点）</p> <p>4 面接（90点） ・検査時間10分（個人面接） ・志願理由書に基づいて、主体性・協働性・リーダーシップについての資質を問う。 ・評価の観点（配点）：主体性（30点） 協働性（30点） リーダーシップ（30点）</p> <p style="text-align: right;">《合計 300点》</p>
一次募集	<p>特色入学者選抜</p>
	<p>一次選考の有無</p> <p>志願者が2倍を超える場合には、提出書類により一次選考を行うことがある。</p>

日程	<p>1 日目：一般入学者選抜の学力検査 (8:30 集合、14:55 終了)</p> <p>2 日目：特色入学者選抜の数学の口頭試問、面接 (各受検者の集合時刻、終了時刻は、受検票送付時に指示。)</p>
二次募集	<p>【選抜方法】</p> <p>1 調査書 (学習の記録) (100 点) 「中学 1 年の 9 教科の評定×1 + 中学 2 年の 9 教科の評定×2 + 中学 3 年の 9 教科の評定×3」の合計 270 点を圧縮</p> <p>2 面接 (100 点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人面接 (10 分) ・志願理由、これまで育てた自分の資質や能力、入学後に取り組みたいこと、将来の進路意識などについて面接官と応答する。 ・評価の観点 (配点)：高校生活への意欲 (25 点) 資質・能力に対する自己理解 (25 点) 進路に対する意欲 (25 点) 表現力 (25 点) <p>3 小論文 (100 点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査時間 60 分 ・当日示された社会問題等に関わるテーマについて、自分の考えを記述する。 ・評価の観点 (配点)：論理性 (40 点) 構成力・表現力 (40 点) 社会問題に対する興味関心 (20 点) <p style="text-align: right;">《合計 300 点》</p>
その他 (学校・学科の 魅力・特色)	<ul style="list-style-type: none"> ・進学型単位制を導入し、医学科・難関大学を目指すための充実した教育課程を編成や、生徒の興味関心に応じた選択科目の設定、習熟度合に応じたきめ細やかな指導によって、多様な進路希望の実現を図る。 ・参加型授業を掲げ、ICT を効果的に活用した主体的・対話的で深い学びや言語活動を重視した協働的な学び、探究的学びを推進している。 ・文武不岐を掲げ、学習と部活動の両立をはかるとともに、特色ある学校行事を設定して人間的な成長を実現できる環境を整えている。